

環境教育重点推進校 園 応募票 兼 計画書

1	テーマ それぞれの命 みんなちがって みんなすてき ～命つながる 都会のオアシス 神戸幼稚園の環境で育む豊かな心～
2	本校園の現状と課題 <p>本園は都会の中にありながら、園内には豊かな自然環境が存在する。創立130年を迎える歴史の中で、その時々教職員が幼児にとってどのような環境にすればよいのかを考えて取り組んできた成果である。園にいながらにして四季を感じさせてくれる樹木や草花、また、ぐるぐる池と称して親しみを感じているビオトープにはザリガニが生息し、幼児にとって命の営みを実感できる大好きな場所になっている。しかし、園児の実態としては、家庭に帰ると室内のみで生活している幼児が多い。園での生活が幼児にとって、身近に自然を感じる貴重な環境となっている。自分たちの周りにあるものすべてのものに命があり、かけがえのない大切なものであるということに気付かせていきたい。そのためには、まず、教師自身が四季折々の自然の変化を敏感に感じ取る感性を磨くとともに、自然の営みの尊さを実感できる眼を養っていくこと必要だと考える。</p>
3	推進計画（ねらい、推進体制、推進方法、年間計画等） <p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none">・園内の自然に主体的にかかわり、命の不思議さ、つながりを感じる。 <p>推進体制</p> <ul style="list-style-type: none">・全職員で園内環境を整え、保育実践に生かす。 <p>推進方法</p> <ul style="list-style-type: none">・環境にかかわる幼児の姿を記録し、環境とどのようにかかわっているのか幼児の実態を捉えていく。・教師自身が園内の環境を生かした保育が展開できるよう、外部講師を招聘し、園内環境をより深く理解していく。・ウサギやリス、カエル、ザリガニ、フナなどの飼育環境を幼児が進んで世話ができるように整える。・幼児が気づいた自然の不思議やみつけたおもしろい情景を撮りたいときにとれるよう幼児用のカメラを用意する。写真を通して興味関心が広がっていくように支援する。 <p>年間計画</p> <ul style="list-style-type: none">・幼児の遊びから「春・夏・秋・冬」と四季を感じる園内環境マップを幼児とともに作成する。・家庭と連携して生ゴミを集め、コンポスト作りを実施する。野菜や花を育てていくために栄養のある土づくりに取り組む。（コンポスト作り、環境にやさしい取組を推進）・一人一鉢栽培や畑の野菜等、種から育て、植物の不思議に触れる。・生き物とのふれ合いを通して、命にふれる機会をつくる。（移動動物園を招く）
4	本校園の特色ある取組と期待される成果や効果（中心となる内容を具体的に箇条書きで） <ul style="list-style-type: none">・園内にある果樹や落葉樹から四季の変化を捉えられるとともに、収穫の喜びや落葉、紅葉の美しさなど豊かな感性の育成へとつながる。・ビオトープや園庭の花壇などに住む生き物とのふれ合いを通して、命の大切さに気付き、生命尊重の気持ちが育つ。・自然の変化や生き物の様子などに疑問をもち、様子を観察したり、調べたりすることで思考力の芽生えや科学的思考の芽生えにつながる。・コンポストを設置し、植栽などに活用していくと共に、ごみの分別や土づくりから物を大切にする気持ちを育てていく。・気付いたことや感じたことを友達や教師に言葉や体で伝えたり、絵に表現したりすることで、自分の思いを豊かに表現することを楽しむ。・ホームページ等を活用して地域や外部への発信を行う。また、幼児のひろばやみんなの幼稚園など未就園の幼児・保護者にも園の環境の中で遊べる機会をつくり、地域の幼稚園としての役割を果たしていく。